

1 2 伊文神社のナラガシワ



ナラガシワ（ブナ科）

樹高 15m

幹周 2.4m

所在地 伊文町17

所有者 伊文神社

参道中程の旧社務所前にある。ナラガシワの葉はカシワと同じくらいの大きさがあり見間違ふこともあるが、葉の先端が短く尖り、葉柄が長いことなどカシワとは異なる特徴を持つ。ナラガシワはミズナラとカシワの交雑種で山地の雑木林に生育する落葉高木であり、薪炭材や器具材として利用される。ナラガシワの大木は市内では珍しく、太い枝が何本も横に大きく広がる姿は勇壮で、参拝に訪れる多くの市民を見守っているかのようだ。